

企業等による教育プログラム事例集

子供たちに
もっと社会のことを
学ばせたいネ！



子供たちの将来のために
本物に出会う機会を**企業・団体等**が提供！
どうやって？効果は？



私たちがお手伝いします！

文部科学省



企業等による

教育プログラム

はじめに

文部科学省では、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進を実施しております。地域学校協働活動の一つとして、多様な企業・団体・大学等に、平日の授業や放課後、土曜日、日曜日、祝祭日、夏休み、冬休み、春休み等に、出前授業や施設見学等の教育プログラムをご提供いただく取組をしております。この取組に賛同（参画）・登録いただいた企業等に提供いただいた教育プログラムの情報は集約して、「学校と地域でつくる学びの未来HP」（<https://manabi-mirai.mext.go.jp/index.html>）へ掲載し、学校や教育委員会等に利用していただけるようにしております。

本事例集では、企業等による教育プログラムを、学校の授業等に利用した例を掲載しております。どのようにして利用したのか、どのような効果があるのか等を記載しておりますので、企業等による教育プログラムを利用する際の参考にしていただきたいと思います。

★目次★

1. 企業等による教育プログラム活用例（全国・広域で実施可能）
2. 企業等による教育プログラム活用例（関東地域のみで実施可能）

1. 企業等による教育プログラム活用例（全国・広域で実施可能）

総合・理科 小麦から小麦粉ができるまで 小麦粉のグルテンを知ろう！

- ・実施場所：東京都中野区の小学校
- ・時間：約90分（×2クラス） ・学年：小学3年生
- ・協力：株式会社日清製粉グループ本社

■協力者のコメント

小麦粉の基本知識や小麦を小麦粉に加工する工程について講義を行った後、グルテンを取り出す実験を通して、小麦粉と米粉の違いを実感していただくプログラムを実施しました。参加したお子さんからは、家でパンやお菓子を作ってみたいという声を多く頂き、食に興味を持つきっかけになっていると実感しています。

■お子さんからのコメント

- ・小麦粉にはグルテンがあり、米粉にはないのが分かって楽しかった。捏ねたりするのが気持ちよかった。またやりたい。
- ・小麦の種類が色々あることや、グルテンというものがあることを今まで知らなかったです。これからは家でもグルテンをつかってパンなど作ってみたいです。
- ・グルテンのことや、小麦のことが色々わかった。色々な実験をしてとても楽しかった。

▶プログラム情報

- ・対象：小学生、中学生
（※基本は小学3年生以上）
- ・地域：全国
- ・費用：無料



▶協力者の連絡先：

CR室 03-5282-6661(TEL) 03-5282-6164(FAX)

社会・総合 体験型学習プログラム チャレンジ！お菓子の株式会社

- ・実施場所：東京都内の小学校
- ・時間：90分～100分 ・学年：小学5年生
- ・協力：日本証券業協会

■協力者のコメント

本プログラムは、会社経営を体験しながら、株式会社の仕組みやお金の流れを学習できるアクティブラーニングの要素を含んでおり、子供達が主体的に楽しく学べる内容となっております。全国各地に無料で講師を派遣しております。

■学校側のコメント

株式会社のしくみを通してお互いに支え合いながら生きている事や協力をして物事に取り組む大切さを教えていただきとても良かった。活動がとても楽しい内容だったので、その事しか頭に残らないのではと思っていたところ、最後にしっかり振り返りがあって良かった。私たちではできない授業をしていただけて、私自身も勉強になった。またぜひ利用したい。

▶プログラム情報

- ・対象：小学5・6年生
中学生
- ・地域：全国



▶協力者の連絡先：

普及推進部 03-6665-6766

総合・道徳 自己肯定感向上ワークショップ

- ・実施場所：都立中学校
- ・時間：90分 ・学年：1, 2年生
- ・協力：NPO法人日本ピーススマイル協会

■協力者のコメント

「命を愛する心の授業」として、楽しく自己肯定感と自他の価値・大切さ体感するワークショップ授業です。満足度高く「自信がついた」「もっと相手を大切に思えるようになった」等の感想を多数いただいています。

■学校側のコメント

「生徒たちに自信をつけてほしいとお願いしました。生徒たちの反応がとてもよく、笑顔がたくさん見られてよかったです。自己肯定感を高める取り組みとして大変にプラスでした。次回別の学年でもお願いします。



▶プログラム情報

- ・対象：小4以上、中学生、高校生
- ・地域：全国

▶協力者の連絡先：

03-6261-7286、<http://p-smile.org/>



総合・道徳 世界を知ろう！ 大きな夢を抱こう！ DACセブンサミッツ冒険教室

- ・実施場所：北海道仁木町立仁木中学校
- ・時間：90分 ・学年：1～3年（全校生徒）
- ・協力：DAC未来サポート文化事業団

■協力者のコメント

セブンサミッツ・プロジェクトを通して得た気づきや学び、日常生活への変化を映像と講和を交えて紹介し、「勇気を出して挑戦するチャレンジ精神」「自然の偉大さと畏敬さに感動する心」「仲間の大切さ、感謝の心」を、次代を担うこどもたちへメッセージとして伝えるプログラムです。

■参加者のコメント

- これからも自分のやりたいことに挑戦をしようと思います。
- 今回の教室を通じて見方・考え方を変えて、少しずつ苦手なことにチャレンジしてみようと思いました。
- できないのではなく「自分ならでき、と思う」ということが心に響きました。

▶プログラム情報

- 対象：小学生
中学生他
- 地域：全国

▶協力者の連絡先：

03-6860-3951 / info@miraisupport.or.jp



1. 企業等による教育プログラム活用例（全国・広域で実施可能）

英語・体育 英語&歌体操「野菜の歌体操」 “Let’s Veggie-Dance!”

- ・実施場所：東京都内の小学校
- ・時間：50分 ・学年：小学1・2年生
- ・協力：子どもコンテンツプロジェクト ルルチャイ

■協力者のコメント

世界の子ども達を繋ぐ、オリジナルの歌体操シリーズの原曲&英語版を用いてレッスンを展開します。子どもたちの興味や好奇心を刺激し、豊かな心と健康な体を育み、煌めく、かけがえのない時間を創出していくこと目指しております。

野菜と遊んで歌って「野菜の歌体操」にチャレンジ！

■運営側のコメント

- ・英語、遊び、歌、体操を織り交ぜたプログラムで、子どもたちはとても楽しそうだった！
- ・野菜の絵と英語を使ったゲームで、子供たちが遊びながら英語に親しむことができた！
- ・子ども達は楽しい音楽に合わせて、元気に体を動かしていた！



▶プログラム情報

- ・対象：小学1-3年生
- ・地域：全国



▶協力者の連絡先：

ルルチャイ事務局 h.imaizumi@remembrance.jp

英語・体育 英語&歌体操「世界国旗の歌」 “World Flags”

- ・実施場所：東京都内の小学校
- ・時間：50分 ・学年：小学生
- ・協力：子どもコンテンツプロジェクト ルルチャイ

■協力者のコメント

世界の子ども達を繋ぐ、オリジナルの歌体操シリーズの原曲&英語版を用いてレッスンを展開します。

★世界にはどんな国があるんだろう？国旗にはどんな想いが込められているんだろう？

♪願いと希望 国旗に込めて

みんなで平和を希い、元気に歌って体操しよう！

■運営側のコメント

- ・国旗の絵を見て、先生の英語を聞いて、子ども達も大声で発声していた！
- ・子どもたちは、先生の英語や身振り手振りに夢中になり、笑顔で活動していた！
- ・英語、遊び、歌、体操を織り交ぜたプログラムで、子どもたちはとても楽しそうだった！



▶プログラム情報

- ・対象：小学生
- ・地域：全国



▶協力者の連絡先：

ルルチャイ事務局 h.imaizumi@remembrance.jp

理科 伝えよう科学の楽しさを！

- ・実施場所：東京都内小学校
- ・時間：90分（×2クラス） ・学年：5年生
- ・科目：理科実験（水溶液の性質とはたらき）
- ・協力：一般社団法人ディレクトフォース

■協力者のコメント

自前の22の実験プログラムから「水溶液」を選択頂き5年生の授業として実施した。全体を説明する大先生とグループ（3名）に一人の小先生9名が参加して自前の実験器材を用いてその性質が酸性かアルカリ性かを確かめたり、紫キャベツの色が酸・アルカリで変わる事を知りました。中和も実験で学びました。

■学校側のコメント

学校の授業の中で一人一人が器材を使って実験出来る事はほとんどなく10名もの先生が児童と一体となって共鳴振動感のある場となったのは素晴らしい。生徒全員からの感想の中で「僕は理科があまり好きではなかったけどこの実験で理科に興味を持ったし、もっとやってみたいと思いました」との言葉があった。

▶プログラム情報

- ・対象：小学生、中学生、特別支援学校
- ・地域：宮城県、福島県、関東地域、新潟県



▶協力者の連絡先：

www.directforce.org
skobayashi@directforce.org

2. 企業等による教育プログラム活用例（関東地域のみで実施可能）

社会 エネルギーのプロから道具の歴史と これからの道具を教えてください！

- ・実施場所：足立区立西伊興小学校
- ・時間：45分（×3クラス×2日間）・学年：3年生
- ・科目：社会科「むかしのくらしを調べる」
- ・協力：東京ガス（株）学校教育情報センター

■協力者のコメント

ガス器具の移り変わりを昔～今～これからの分けてお話ししました。80年前に実在した「カニストーブ」や燃料電池自動車など、児童の興味を引く事例を交えました。事前に先生としっかり打合せを行い、授業プランとゴールを共有させていただいた他、授業中も先生と連携を図りながら実施しました。

■学校側のコメント

足立区の中小連携事業でご協力をいただきました。中学校との社会科の系統性を考え、エネルギーの使い方に視点をおいて授業を行いました。特に、ガスは子どもたちが道具の進化を実感しにくいですが、プロのお話によりとても理解が深まりました。また、未来の道具についてもお話していただき、防災や環境のことについて考えるESD（持続可能な開発のための教育）の担い手としての授業もできました。授業の資料や計画も入念に準備していただき、とても助かりました。

▶プログラム情報：

- ・対象：小学生
- ・地域：関東

▶協力者の連絡先：

tokyoedu@tokyo-gas.co.jp



図工・総合 「何に見える？」 本革アートワークショップ

- ・実施場所：群馬県立伊勢崎高等特別支援学校
- ・時間：50分
- ・学年：3学年
- ・協力：ララミーレザー

■協力者のコメント

「さまざまな形の本革」を使い創造力を活かした作品づくりです。講座では、天然素材の本革を教材に、動物から製品になるまでの工程を解説。その後、革の作品づくりで「モノ」を大切に作る心の育成も促しました。

■学校側のコメント

生徒たちは興味津々で受講していました。今回は、卒業製作という形で作品づくりに取り組みました。講座の中で「革は長く大切に使える」ということを学び、製作にも熱が入っていたようです。



▶プログラム情報

- ・対象：小学生～特支高等
- ・地域：関東

▶協力者の連絡先：

0495-55-9297 info@laramie-leather.com



生活・総合 環境出前授業 「容器のエコを学ぼう」

- ・実施場所：日野市立日野第八小学校
- ・時間：45分（3クラス）
- ・学年：小学5年生
- ・協力：東洋製罐グループ

■協力者のコメント

容器を使い終わったら分別するのが当たり前の時代、身近な容器を通してエコへの関心を高めるプログラムです。グループワークで答えを予測し、より深い理解へとつなげます。事前に先生からご要望を頂き、授業後の活動に活かせるように、容器メーカーの環境の取り組みを紹介しました。

■学校側のコメント

環境を守る取り組みを詳しく聞くことができ、それをヒントに「3R作戦」や「ゴミ分別作戦」など、子どもたち自身で考えた作戦を実行することができた。そして、どれだけのゴミやCO₂を削減できたかを実感することで、今後も続けていきたいという意欲を持つことができた。

▶プログラム情報

- ・対象：小学4～6年生
- ・地域：埼玉県、東京都、神奈川県



▶協力者の連絡先：

環境部 03-4514-2026

社会・総合 伝統の赤、「紅」を知ろう ～つくる技とつかう心～

- ・実施場所：宇都宮海星女子学院中学校
- ・時間：120分
- ・学年：1、2年生合同
- ・協力：紅ミュージアム

■協力者のコメント

紅ミュージアムを運営する伊勢半本店は、江戸時代から続く「紅屋」です。紅花の花びらから作られる伝統的な「紅」についてスライドや体験を通して学び、日本の伝統文化や歴史に興味をもつきっかけ作りをします。本授業では、先生とメールで連絡を取り合い、プラン作りをしました。土曜授業のため時間を多く取れたので、体験は2種類（紅点し・紅染め）実施しました。

■学校側のコメント

江戸期の産物を取り上げる歴史の授業の単元に合致し、また、生徒たちに「本物」のもつ良さを感じてほしい、本当に良いものもつ人の心を揺さぶる感覚を味わってほしい、と考え授業を依頼しました。レクチャー→紅染め→紅点しの一連の活動が、生徒に無理がかからぬよう配慮して進めて貰えたのがとても良かったです。

▶プログラム情報

- ・対象：小学生、中学生、高校生
- ・地域：関東
- ・体験は「紅点し」「お守り作り」「紅染め」から選択

▶協力者の連絡先：

紅ミュージアム 03-5467-3735



企業等による教育プログラム活用例（関東地域のみで実施可能）

家庭・図工 【僕の私のフォーマルウェア】 デザイナー体験をしてみよう！

- ・実施場所：墨田区立中和小学校
- ・時間：90分～100分・学年：小学4年生
- ・協力：株式会社東京ソワール

■協力者のコメント

このプログラムでは【フォーマルウェア】を通して、『日本の冠婚葬祭』『TPOに合わせた洋装マナー』『洋服ができるまでにはどんな仕事があるか』を学び、『デザイナー体験』としてデザインボードを作ります。モノ作りの大変さと楽しさを感じて貰いたいです。

■学校側のコメント

子供達はフォーマルウェアを学ぶことで、フォーマルな場所や場面、歴史について知ることができました。世界中の人々が、大切にしたい時間に身に着けるフォーマルウェアを、自分や家族のためにデザインすることで、大切な人や場面と自らの関係を改めて考える機会になりました。



▶プログラム情報

- ・対象：小学生高学年～高校生
- ・地域：東京、神奈川、千葉、埼玉

▶協力者の連絡先：

03-5474-6558 csr@soir.co.jp



総合・特別 キャリア教育出前授業 「容器が社会を変える？未来をつくる力」

- ・実施場所：品川区立日野学園
- ・時間：50分（3クラス）
- ・学年：中学2年生
- ・協力：東洋製罐グループ

■協力者のコメント

容器会社の開発者となって、食品ロスを解決する容器をグループで話し合い、選択します。ワークを通して社会を、そして自分の未来をよりよくするためにどんな能力や考え方が必要か…アクティブ・ラーニングで理解・実感します。人の暮らしを支えてきた、容器メーカーだからこそ提供できるプログラムです。

■学校側のコメント

容器という身近なものに未来を取り入れることで、先のことを考えられる教材になっていた。生徒達が「社会につながること」「自分たちが容器を作るとしたら」という視点で授業に取り組んでいた。会社に入ることと、職に就くことの違いを生徒達に話してくれたのが良かった。

▶プログラム情報

- ・対象：中学生、高校生
- ・地域：埼玉県、東京都、神奈川県



▶協力者の連絡先：

C S R 部 03-4514-2303



市民科・社会・理科 「そらべあ環境教室」 地球温暖化と再生可能エネルギーを学ぼう！

- ・実施場所：品川区立小山小学校
- ・時間：90分（45分2コマ）
- ・学年：4年生
- ・協力：NPO法人そらべあ基金

■協力者のコメント

本プログラムは、東京都品川区が推進する市民科の授業として4年生に実施しました。これまでの、ごみの学習やエコチャレンジ等の環境学習を振り返り「地球温暖化」との学習をつなぎ、子どもたちが主体的で対話的な深い学びを実践できるよう、レクチャーやグループ学習、工作などワークショップ要素を盛り込み行いました。首都圏の小学校を中心に、学校と地域をつなぐ環境学習として、社会・理科・総合など単元に応じたアレンジで出前授業を実施しています。

■学校側のコメント

- ・現在の地球環境の状況が分かりやすかった。
- ・それに対する課題と子どもたちレベルでの対策が具体的に提案されていて良かった。
- ・さらに自分たちで出来ることを考えたりチャレンジしているという意識が高まった。



▶プログラム情報

- ・対象：小学生
- ・地域：首都圏（他応相談）

▶協力者の連絡先：

そらべあ基金 info@solarbear.jp
03-3504-8166

